



■ 主な内容 ■

P2～3 環境保全特集 身近なところから
ごみの減量を！

P4～5 高齢者とその家族を支えます

P6 平成23年度情報公開の開示状況
をお知らせします

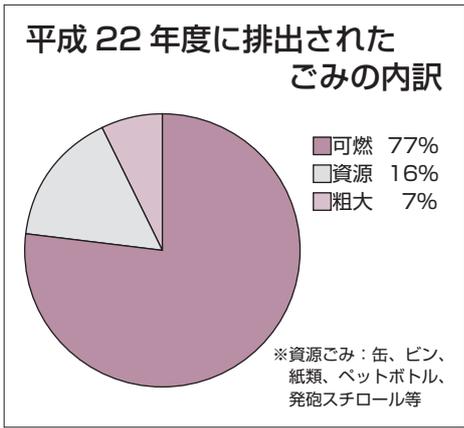
P15 コスタリカから^{オラ}Hola！ Vol.2

田植えに挑戦！
地元の方と触れ合い、笑顔こぼれる

身近なところから
ごみの減量を！

私たちの生活からは、毎日たくさんのごみが出ています。ごみと一言でいっても、その中のほとんどが、リサイクル可能になってきています。

平成22年度に常陸大宮市で排出されたごみの内訳は、左の円グラフのとおり、77%が可燃ごみで、その中には雑誌やパンフレットなどの紙類・発泡スチロールなどがたくさん含まれています。これらはルールを守った分別をし、資源ごみとして出すなど普段のちよつとした心がけでリサイクルできます。



常陸大宮市のごみ排出量の推移

年度	地域	可燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	合計(トン)	常住人口(年度末)(人)	1人当たり年間排出量(kg)
H20年度	大宮環境	10,491	814	2,305	13,610	42,479	320.4
	城北環境	927	69	62	1,058	4,202	251.8
	合計	11,418	883	2,367	14,668	46,681	314.2
H21年度	大宮環境	10,452	835	2,266	13,553	41,886	323.6
	城北環境	916	69	62	1,047	4,131	253.4
	合計	11,368	904	2,328	14,600	46,017	317.3
H22年度	大宮環境	10,232	839	2,299	13,370	41,566	321.6
	城北環境	810	77	59	946	4,074	232.2
	合計	11,042	916	2,358	14,316	47,074	304.1

※大宮環境：大宮・山方・美和・緒川地域 城北環境：御前山地域



市民一人当たりのごみの量は、304.1kg、1年間のごみを処理するのにかかる費用は約3億3339万円。一人当たりになると7852円となります。

限りある資源や豊かな自然を子どもたちに残していくには、これまでの大量消費・使い捨てるの生活を見直し、環境にやさしい循環型の生活に変えていく必要があります。

一人ひとりが環境にやさしい生活を心がけましょう。

ごみの出し方

ごみの中には、ペットボトルや新聞紙など、リサイクルをして繰り返し使うことができるごみもあります。ごみを無駄にしないためにも決められたことを守り排出しましょう。

- ◆ 排出日を守ってください。
- ◆ 指定袋を使用し、氏名を記入してください。
- ◆ ペットボトル・ビンのキャップは、外してください。
- ◆ 家電4品目（テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機）、タイヤなどの収集は行いません。（集積所へ出すと不法投棄となり、罰則の対象になります。）

※ごみ集積所はルールを守ってきれいに使いましょう。

家電4品目はリサイクルに！！
〈主要家電メーカー料金〉

テレビ	15型以下	1,785円
	16型以上	2,835円
エアコン		2,100円
冷蔵庫・冷凍庫	170ℓ以下	3,780円
	171ℓ以上	4,830円
洗濯機・衣類乾燥機		2,520円

※この金額のほか運搬料がかかります。
※環境センターでは収集しませんので、販売店等に相談してください

資源ごみ回収団体へ助成

市では、ごみの減量と資源ごみの有効な活用を図るため、ビン・カン・ポリケース・雑誌・新聞・ダンボール・布類など、再利用できるものを回収する団体（子ども会や高齢者クラブ等）に対して収集量に応じて報奨金を出しています。

※回収する団体は、事前に市へ届け出が必要になります。



市役所も率先して 環境保全の取り組みを実行

市役所は、行政機関として各種環境施策の推進や市民・事業者への指導などを行うとともに、率先して環境保全に努める地域の環境リーダーとしての役割を担っています。こうした市役所の立場を踏まえ、率先して環境保全の取り組みを進めることにより、市民・事業者の模範となり、地域と一体となって環境保全に取り組んでいきます。

◇地球温暖化対策実行計画と エコアクション21の取り組み

平成18年度に策定した地球温暖化対策実行計画（第1次）を平成23年度に第2次計画として見直し、常陸大宮市の事務・事業に関し、温室効果ガスの排出抑制のための新たな措置など、*エコアクション21の取り組みと連動して環境保全に向けた具体的な取り組みを実施します。

※エコアクション

21とは、環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境省が策定したガイドラインです。



◇取り組み項目

- ◎グリーン購入の推進や廃棄物の発生抑制、リサイクル、環境に配慮した公共施設の整備など、環境保全全般に対して取り組みます。
- ◎節電やエコドライブなどを積極的に実践し、省エネ型のワークスタイルへの転換を図ります。
- ◎再生可能エネルギーを活用し、地球温暖化対策の推進と災害時の市民への安全・安心の提供を推進します。

◎節電などの運用に加え、省エネ型の設備導入を促進することで、エネルギー効率の向上を図ります。

◎PDCAサイクル（計画↓実行↓点検↓見直し）により、継続的な改善を図ります。

◇第2次計画での削減目標

市役所の事務・事業に伴い排出される温室効果ガス総排出量を、平成17年度に対して平成28年度までに、25%以上削減します。

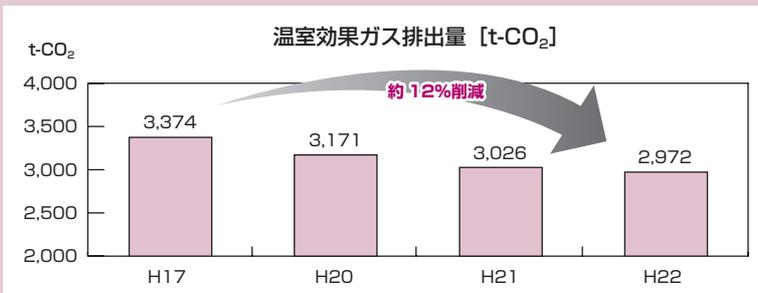
常陸大宮市役所の取り組み実績



第1次計画の取り組みで1,500トンの二酸化炭素を削減しました

第1次地球温暖化対策実行計画に基づき、空調温度の調整や昼休みの消灯などの省エネルギーに関わる取り組みを、全職員で進めてきました。

その結果、庁舎等から排出される二酸化炭素は、計画の基準としている平成17年度の排出量に対して、平成22年度までの積み上げで約1,500トン削減できました。これをコストに換算すると5年間で約1億1,400万円を削減したことになります。



野外焼却は禁止

野焼きは、煙や悪臭による近所迷惑、ダイオキシン類等の有害物質の発生の原因となります。

廃棄物の野焼きは禁止されていて、違反すると5年以下の懲役か1千万円以下の罰金またはその両方が科せられます。

ただし、農業・林業を営むためのやむを得ないものとして行われる焼却やたき火などは例外とされています。

※例外の場合でも、煙害等により隣近所の迷惑にならないよう十分注意してください。



■問い合わせ

環境課 環境推進グループ

☎52-1111 内線100

福祉タクシー事業

医療機関に通院する場合、各種福祉行事への参加、または市役所・総合支所及び公の施設を利用する際のタクシー利用料金を一部助成します。利用券の交付を受け、指定のタクシー会社をご利用ください。

利用できる方

一般の公共交通機関の利用が困難、または下肢が不自由な方で次のいずれかに該当する方

- 1 満65歳以上の方
- 2 身体障害者手帳の交付を受けている方
- 3 療育手帳の交付を受けている方

利用者負担

タクシー利用料金	利用者負担
1,000円以下	400円
1,001円から2,000円	800円
2,001円から3,000円	1,200円
3,001円から4,000円	1,600円
4,001円から5,000円	2,000円
5,001円から	利用料金から3,000円を控除した額

利用限度

年48枚まで

市では、在宅の高齢者とその家族が、安心して充実した生活が送れるよう、介護保険サービスでは補えないそれ以外の様々な事業を実施しています。今回、いくつかの主な事業についてご紹介しますので、ご利用ください。なお、各事業のご利用にあたっては事前に申請が必要です。利用したいサービスの詳細、申請方法につきましては、市役所介護高齢課、各総合支所市民福祉課までお問い合わせください。

高齢者とその家族を支えます



家族介護用品（紙おむつ等）支給事業

在宅で高齢者等を介護している家族等に介護用品を購入するための助成券を交付します。介護用品購入助成券の交付を受け、指定販売店でご購入ください。

利用できる方

在宅で下記の状態の方を介護している方。

- 1 申請日現在65歳以上で次のいずれかに該当する方
 - ① 6カ月以上寝たきりの状態か、日常生活の大半に介護が必要な方
 - ② 6カ月以上認知（痴呆）の状態、日常生活の大半に介護が必要な方
- 2 重度の身体障害者（下肢及び体幹1・2級）
- 3 特定疾病該当者（65歳未満の介護保険認定者）

利用者負担

1,000円未満の額（助成券は1,000円単位）

利用限度

年間60,000円分。ただし、次の要件すべてにあてはまる方は、年間75,000円分。

- ◇ 申請日現在65歳以上の方
- ◇ 要介護4または5の状態にあると認められる方
- ◇ 前年度の市民税が非課税の世帯に属する方

購入できる介護用品

紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプー



寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業

敷き布団、掛け布団、綿入れかいまき、毛布のクリーニングを行う際の利用料金を助成します。指定クリーニング店でご利用ください。

利用できる方

おおむね65歳以上のひとり暮らしの方、または高齢者のみの世帯に属する方。

利用者負担

敷き布団・掛け布団・綿入れかいまきは200円。
毛布は100円。

利用限度

年2回まで

配食サービス事業

栄養のバランスのとれた食事を提供しその費用の一部を助成するとともに、安否確認を行います。ご利用の際には大宮地域の方は南部包括支援センター（☎53-6810）それ以外の地域の方は北部包括支援センター（☎57-3326）にご相談ください。

利用できる方

市内に住所を有する方で、老衰・心身の障がい及び疾病等の理由により調理が困難で、次のいずれかに該当する方。

- 1 おおむね65歳以上のひとり暮らしの方
- 2 高齢者のみの世帯に属する方
- 3 在宅で身体障害者手帳の交付を受けている方

利用者負担

1食300円

利用限度

週7回まで

訪問理美容サービス事業

寝たきり等で理美容店に行けない方に訪問によりサービスを提供し、その費用の一部を助成します。助成券の交付を受け、指定理美容店でご利用ください。

利用できる方

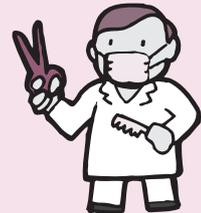
在宅のおおむね65歳以上の寝たきり、または認知症で常時臥床の状態にあるか、日常生活の大半に介護を必要とする状態が今後も続くと認められる方。

利用者負担

1回につき2,000円

利用限度

年6回まで



はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

1枚1,000円のはり・きゅう・マッサージ券を交付します。利用券の交付を受け、指定施術機関でご利用ください。

利用できる方

次のいずれかに該当する方。

- 1 70歳以上の方
- 2 身体障害者手帳（1・2級）の交付を受けている方
- 3 60歳以上で身体障害者手帳（3級～6級）の交付を受けている方

利用者負担

利用料金から1,000円を控除した金額

利用限度

年10回まで

■問い合わせ■

介護高齢課 介護・高齢者福祉グループ ☎52-1111（内線175・176）

各総合支所 市民福祉課福祉グループ（代表）

山方 ☎57-2121

美和 ☎58-2111

緒川 ☎56-2111

御前山 ☎55-2111

情報公開の開示状況を

お知らせします

市では「常陸大宮市情報公開条例」に基づき、情報公開制度を実施しています。平成23年度の情報開示請求件数は11件でした。

市が保有する行政情報の開示請求は、市民の方や市内にお勤めの方などであればご自分で請求することができます。開示が原則ですが、個人のプライバシーや公共の利益を守るため、個人に関する情報で、特定の個人が識別される情報や市が行う事務事業の目的を失わせ、または適正な実施に著しい支障を生じるおそれのある情報などは、非開示または部分開示となることがあります。また、行政情報がない場合は、対応できないことがあります。

情報開示請求手続きについて

閲覧や複写したい行政情報がある時は、市役所総務課に請求書を提出していただきます。閲覧料は無料で、複写を希望する場合は実費が必要になります。

●情報開示請求の件数

(単位：件)

実施機関名	実施状況	開示請求件数	任意的開示*	計
市長		6	2	8
教育委員会		2	1	3
計		8	3	11

※任意的開示：市内に住所を有する方等、市情報公開条例に定める開示請求権者以外の方から請求があった場合。

●情報開示実施状況

(単位：件)

実施機関名	実施状況	開示または非開示の決定件数				不服申立ての件数
		開示		非開示	不存在	
		うち全部開示	うち一部開示			
市長		8	4	4	0	0
教育委員会		3	1	2	0	0
計		11	5	6	0	0

●開示請求のあった情報の内容と開示・非開示の決定状況

実施機関	請求内容	決定状況
市長	災害対策本部会議関係	全部開示
	防災無線関係	全部開示
	廃棄物処理施設関係	全部開示
	健康診査受診状況関係	全部開示
	市バス売却関係	一部開示
	指定管理者公募関係	一部開示
	道の駅関係	一部開示
	地縁団体関係	一部開示
教育委員会	予算関係	一部開示
	損害保険契約関係	一部開示
	派遣業務委託関係	全部開示

■問い合わせ ■ 総務課 庶務法制グループ ☎ 52-1111 内線318

森林整備地域活動支援交付金事業の
取り組み報告をします

森林整備地域活動支援交付金事業は、間伐や下刈りなどの森林整備を推進するための事業として、歩道の整備や作業路網の改良活動、施業実施区域の明確化作業などを行っているもので、19年度から23年度までの5年間にわたり継続して実施しています。

23年度は次のとおり作業路網の改良活動を行いました。

●山方地域

団地名	路線名
久隆上 他16団地	とび沢線 他25路線

●美和地域

団地名	路線名
鷺子上 他12団地	藤沢線 他14路線

●緒川地域

団地名	路線名
大岩第1 他13団地	三賀線 他15路線



■ 問い合わせ ■ (代表)

山方総合支所 経済建設課 ☎57-2121
 美和総合支所 経済建設課 ☎58-2111
 緒川総合支所 経済建設課 ☎56-2111

身近なみどり整備推進事業の
取り組み報告をします

身近なみどり整備推進事業（森林湖沼環境税活用事業）は、平地林や里山林の保全を図り、快適で豊かな森林環境づくりを推進するため、枯木の伐採や、下刈り・除間伐・枝打ち等を行っています。

平成23年度は、御前山地域の下伊勢畑地内の森林整備を行いました。



■ 問い合わせ ■
 農林課 農林畜産振興グループ
 ☎52-1111 内線203

～農林課からのお知らせ～

**農用区域内に
自己住宅等の建築をお考えの方へ**

常陸大宮農業振興地域整備計画の見直し作業に伴い、農業振興地域除外の申請受付が制限されます。

協議会開催月	申請書受付期限
8月	7月31日
11月	10月31日

※受付再開は平成25年6月からの予定です。
 ※詳しくは6月11日・25日発行のお知らせ版に掲載しています。

平成23年度
身近なみどり整備推進事業実施状況

●御前山地域（下伊勢畑）

事業実施面積	内容
1.86ha	下刈り 間伐 保全標識設置



いずみもゆく



「発掘された日本列島 2012」展 参加中！！

開催日程

○開催館名

東京都江戸東京博物館
(東京都墨田区)

○開催期間

6月12日～7月29日

この他に青森県、静岡県、大阪府、鳥取県で開催されます。詳しくは、生涯学習課(本庁3階)備え付けのチラシをご覧ください。



日本では、毎年8千件近くの埋蔵文化財発掘調査が行われ、数多くの成果が日々蓄積されています。これらは一つとして同じものがなく個性的で、その地域ごとの文化や歴史を私たちに伝えてくれるものです。文化庁では、多くの人ができるだけ早く、発掘調査の成果を見ることができるよう、特に注目すべき出土品等を集め、全国を巡回して展示する「発掘された日本列島」展を開催しています。



本物の「いずみ」はどっち?!
資料館で行った投票結果と正解のお知らせ

ケースに並ぶ2つの「いずみ」。片方は本物、もう一方はレプリカ(複製品)です。さて、皆さん、本物がどっちなか見分けられますか? 向かって左をA、右をBとし、入館者に呼び掛けて「本物!」と思う方に投票してもらいました。投票の結果は、Aが113票、Bが82票でした。正解はA。正解者がやや多い結果となりましたが、投票用紙片手に皆さん相悩まれた様子。レプリカを作ったプロの技に、大人も子どももびっくりしていました。

今年度実施される「発掘された日本列島2012」展においては、20の遺跡、約580点の出土品が展示されていますが、そこに常陸大宮市から泉坂下遺跡が選出されました。泉坂下遺跡はまだ謎が多い弥生時代中期の再葬墓遺跡として注目を浴びていて、平成17年度の学術調査の成果を全国に広めるために選出されたのです。これは常陸大宮市を全国にPRするよい機会でもあります。各地で展示が行われるため、人面付土器「いずみ」を始め泉坂下遺跡出土遺物の一部は、これから約9カ月をかけて全国行脚していきます。長い旅路となりますが、「いずみ」たちの活躍に期待しましょう。



～調査報告書をわかりやすく解説～
ダイジェスト版発行!

「画報 泉坂下遺跡—人面付土器を伴う弥生時代中期の再葬墓群—」
(監修：鈴木素行) 500円
※数に限りがあります。お早めにお求めください。

歴史民俗資料館大宮館 ☎52-1450

常陸大宮市有形文化財

美和地域氷之沢地区で発見された

しゃかによらいざぞう

「木造 釈迦如来坐像」が 新たに指定されました！



寸法	総高75.3cm
最大幅	53.6cm
最大奥行	41.6cm
製作年代	寛文13年(西暦1673年)



文化財は、地域の歴史や文化の成り立ちを理解するうえで欠くことのできない貴重な歴史的財産で、将来の文化の向上・発展の基礎をなすものです。市教育委員会では、これらの文化財の中でも特に重要なものを指定し、その保護に努めています。

4月25日、「木造 釈迦如来坐像」(一躯)が新たに有形文化財として指定されましたので紹介します。

釈迦如来とは仏教の開祖釈迦、いわゆる「おしゃかさま」を仏として敬う呼び方で、仏教各派で信仰の対象となっていて、その像は寺院などで大切に守り伝えられています。

この釈迦如来坐像は平成20年に歴史民俗資料館が行った祭礼調査の際に氷之沢地区の元沢集落にある、古びたお堂で偶然発見されたものです。

このお堂には地域の祭礼である六字様じくさむら関連の道具が収納されていて、長年のほこりに埋もれていたこの釈迦如来坐像について知る人は誰もいませんでした。お堂は周囲の高い湿度により床が抜け、壁も朽ち始めていて、釈迦如来坐像も一部は朽ち、虫穴が開くなど激しく傷んでいました。そこでお堂の管理者のご理解を得て資料館で預り、清掃と殺虫の応急処置が即日施されました。

後日、仏像の専門家に鑑定を依頼したところ、作風は地方仏師のものではなく、京風の正統仏師の作と見られ、江戸時代初期の基準例と位置付けられる大変貴重な仏像であることが判明しました。

しかし、地区で修復することは困難であるため、地区の皆さんの話し合いにより、資料館へ寄贈されることとなりました。そして平成22年度に仏師による修復措置が施され、釈迦如来坐像は現代へとよみがえり、有形文化財指定に至ったのです。

私たちの暮らす常陸大宮市には、悠久の歴史と文化に培われた誇れるものがたくさんあり、その一つ一つがかげがえのない輝きを持つ郷土の財産です。



▲発見当時の様子

かつて氷之沢地区で信仰のよりどころとなり、多くの方が手を合わせたこの釈迦如来坐像も、常陸大宮市の誇れるものの一つです。こうしてよみがえり、有形文化財に指定されたのは、地区の皆さんのご理解とご協力のおかげです。

時代の移り変わりのなかでは、様々なものが人知れず消えていってしまうのですが、先人たちの残したのから学ぶべきところは数多くあります。これらを守り未来に伝えていくことは、現代を生きる私たちの責務であり、文化財保護行政の重要な使命です。今後とも市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

※現在は歴史民俗資料館大宮館に展示されています。

歴史民俗資料館大宮館

☎ 52-1450

常陸大宮市にも竜巻被害

5月6日、栃木県内で発生した竜巻が御前山地域の野田・秋田地区まで到達しました。

この竜巻により、近くの住宅では瓦が飛ばされ、物置が倒壊するなど、55棟の建物被害がありました。



▲竜巻により、折れ曲がった看板

美和地域鷺子地区で植樹式

5月12日、ビジョン美和の森で、赤ちゃん誕生記念植樹式が行われました。この催しはビジョン株式会社の主催で行われているもので、今回で26回目となります。

参加者は、平成23年1月1日から平成24年2月29日生まれ、全国から抽選で選ばれた50人の赤ちゃんとそのご家族です。

式典では、相田和ちゃんのご家族

上伊勢畑の区長決定

未定となっていた区長が決定しましたので紹介します。

(敬称略)

檜山 幾久男

が市内参加者の代表者あいさつを行いました。そして、式典終了後に赤ちゃんの健やかな成長を願い、コナラの苗木の植樹を行いました。



オカリナの森の音楽会

5月12日、緒川地域のオカリナの森で宗次郎氏によるコンサートが開かれました。

今回で7回目となったコンサートには、市内外から約130人の方が訪れました。

今回から、新駐車場より徒歩で野外音楽堂へ移動することとなり、訪れた皆さんは、新緑や野鳥のさえずりなどを楽しんでいる様子でした。

この日は少し肌寒い気温でしたが、演奏が始まるとオカリナの澄んだ音色が森に響きわたり、訪れた人々の心を癒し、温めてくれました。

子育て広場 ベビーマッサージ開催

5月15日、総合保健福祉センター(かがやき)内で実施されている子育て広場で、市内在住の中橋のぞみさんを講師に迎え、ベビーマッサージが行われました。

ベビーマッサージは、心地よいスキンシップを受けることで、親子のコミュニケーションを深め、絆を育む効果があるといわれています。

最初はびっくりした様子の赤ちゃんたちも、大好きなお母さんに優しくマッサージされるうちに、気持ちよさそうな表情を浮かべていました。



▲15組の親子が教室に参加



今年には参加者が多かったことから、昨年よりも早く田植えが終わり、その後近くの畑に移動し、サツマイモの苗を植え付け、大変充実した体験事業となったようです。



5月20日、塩田地区で、市の募集により集まった市内外の塩田お米づくり体験オーナー、市と交流事業を行っている豊島区民、国際交流協会会員など、約100人が参加し、手植えによる田植え体験が行われました。
この催しは、塩田ふるさと協議会（大貫孝夫会長）が主催したもので、協議会会員と地元農家の皆さんが準備と指導を行いました。

田植えを体験しました

なお、21年度は1892件、22年度は1716件でした。



内 容	処理件数
市道の補修	1,254件
蜂の巣の駆除	336件
動物死体処理	93件
そ の 他*	213件
合 計	1,896件

※学校やゲートボール場等への砂運搬等

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで、すぐ対応課は1896件の処理を行いました。詳細は次のとおりです。

すぐ対応課処理件数を報告します

いっしょにまちづくり



茨城大学人文学部
社会科学科 4年
田代 倫祥さん

魅力を加えて継続中！

今年も塩田ふるさと協議会による、塩田お米づくり体験オーナー事業の田植え体験が行われました。私たち学生も引き続き運営のサポートをしましたが、今年度は過去の経験をもとに、2つの課題に取り組みました。

まずは、参加者と地元の方々、そして学生との交流をより深めることです。私たちは、事前にその点の意識を共有し、最も交流できる場である昼食会の時間に重点をおき、スムーズにそして積極的に動けるよう心がけました。

もう1つは、本事業に新たな価値を付加することです。常陸大宮市を離れていても、塩田地区の様子や作物の様子を知りたいという参加者の声に応えるため、学生が作った新聞を配り、田んぼやサツマイモ畑の生育状況をお知らせするホームページについて紹介しました。

私は、年々充実していくこの活動を通じて、継続することの大切さや、協働事業を育てる喜びを感じています。

善意をありがとう

《奨学基金へ》

敬称略



常陸大宮ライオンズクラブ
100,000円

～広報常陸大宮 5月号に誤りがありました～

P10「特定保健指導はあなたの健康づくりを応援します」

●血糖 (HbA1c) の円グラフ下の基準値

誤 ■ 5.5～6.0…受診が必要

正 ■ 5.5～6.0…生活習慣を見直す

お詫びして訂正します。

第8回常陸大宮市近郊中学校軟式野球大会

開催日：4月28日・29日・5月5日
 主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
 会場：大宮運動公園市民球場他
 参加校：31校

優勝 常陸大宮市立大宮中学校
 準優勝 常陸太田市立瑞竜中学校
 第3位 常陸大宮市立第二中学校
 那珂市立第一中学校



▲優勝した常陸大宮市立大宮中学校の皆さん

第8回常陸大宮市近郊中学校バレーボール大会

開催日：5月3日・4日
 主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
 会場：西部総合公園体育館・緒川中学校体育館
 参加校：24校

優勝 常陸大宮市立緒川中学校
 準優勝 常陸太田市立峰山中学校
 第3位 常陸大宮市立大宮中学校
 常陸太田市立南中学校



▲優勝した常陸大宮市立緒川中学校の皆さん

健康通信

常陸大宮済生会病院
 内科・消化器科部長
 中塚 俊博先生

胃や大腸のポリープについて

■ 胃ポリープとは、胃の粘膜上皮に局所的に隆起した病変です。最も多いのは過形成性ポリープで、他に胃底腺ポリープ、腺腫などがあります。症状は一般に無症状です。胃もたれや不快感、食欲不振などの症状がみられることがありますが、多くは同時に発症している慢性胃炎によるものです。過形成性ポリープの場合は、出血により貧血を起こすことがあります。

過形成性ポリープは、小さなものなら放置可能で年1回程度の経過観察でよいと思われます。貧血の原因になっている場合や、胃の出入り口に大きなポリープがあり通過障害がある場合は切除を検討します。胃底腺ポリープは一般的に放置してよいといわれています。腺腫の小さなものは、半年～1年に1回の検査で経過観察します。大きなものや、がんとの識別がはっきりしないものは、内視鏡的治療により粘膜の切除を検討します。

■ 大腸ポリープとは、大腸粘膜に隆起した病変です。大きく腫瘍性、非腫瘍性に分けられます。非腫瘍性の中には、過誤腫性、炎症性、過形成性ポリープがあります。大腸の場合、最も多いのが腺腫で、次が過形成性ポリープです。数ミリ程度の小さなポリープではほとんど症状はありません。5ミリ未満のものではがんの頻度はわずかで、大きくなるにつれ、がんの割合が増えていきます。そのため5ミリ未満の大腸ポリープは経過観察とし、5ミリ以上の大腸ポリープのみを処置するのが一般的です。



特に大腸のポリープは数年の期間を経て大きくなっていく場合が多く、早期発見でがんを切除できたり、予防できたりする可能性があります。小さなポリープのみの方は2～3年に1回、ポリープを切除された方はその組織の検査の結果に応じて数カ月後に再検査されるとよいと思われます。大切なことは内視鏡検査をして、自分はポリープができてやすい体質なのか確認することです。また、50歳を過ぎたら一度は検査されることをお勧めします。

大宮町二代目町長
松井端(下)

◇台湾での活動

台湾総督府の事務官となった松井端は、職務の傍ら精力的に作詩活動に励みました。三十年に及ぶ漢詩家としての活動で、台湾の文壇でもその存在を認められるようになっていきます。

松井家には端の漢詩が掲載された新聞の切り抜きを貼り付けたスクラップブックが存在し、今も大切に保管されています。それぞれの漢詩には、いつ、どんな事柄に対して詠んだものなのかを表す表題が付けられています。

これを見ると、割譲後の台湾を平定した英雄として尊崇されていた北白川宮能久親王を称える詩(北白川宮は台湾平定直前の一八九五年十月に台南で死去、皇族で初の外地殉職者)や台湾神社(一九〇一年に日本が作った台湾総鎮守。北白川宮ほか三神を祭神とする。宮の死去の日が祭日)の祭礼に際しての感想、明治天皇五年祭(没後五年、一九一五年か)に際しての詩、漢詩仲間との交



▲端と友人2人の漢詩

友の中で詠んだものなどの記述があります。

台湾の漢詩界では日本人も活躍していました。右の掛け軸は端及び二人の友人の漢詩を一つの掛け軸にしたもので、中央が端(号松軒)の漢詩です。草山(台北近郊の景勝地)に遊ぶ光景を詠んでいます。端は長沼樞仙、小野田三徑と親交があったようです。

日本領となった台湾には多くの日本人が移住し、県人会も発足します。端は茨城県人会にしばしば参加し、その度に漢詩を詠んでいます。茨城県人会が開かれるのは決まって「北投神泉閣」でした。北投はラジウム泉で有名な台湾有数の温泉地。日本が一九九五年に台湾を割譲すると、翌年には北投温泉に日本人が温泉宿を開業しています。

折笠村(現日立市)出身で憲政会に所属した衆議院議員の天津淳一郎(号鈴山)の台湾視察の際には、茨城県人会が歓迎会を開催しています。新聞には、その時に大津と端が

互いに詠んだ漢詩が掲載されました。昭和二年七月十五日、端は日本へ帰還することになり、七月十三日付の現地の新聞に「松井端(漢詩人)訂十五日蓬莱丸帰還内地」と掲載されます。端は台湾ではすっかり「漢詩人」として認識されていたのです。

◇寄贈された松井端遺品

昨年夏、端の孫にあたる松井暢夫さんから、端の遺品が寄贈されました。前号で紹介した、功労についての感謝状と副賞の木製火鉢のほか、前述のような直筆の掛け軸や色紙、台湾時代に愛用していた文机、陶製火鉢、そして五百冊以上の蔵書と文箱などです。蔵書のほとんどは漢詩に関するもので、台湾で購入されたと思われる。それに混じって、「油籘篇」(水戸藩士会沢正志斎が野口時雍館のテキストとして編さんした水戸学の教本)など、水戸藩にかかわるものも確認されました。

端は帰郷の三年後、水戸市新荘に家を新築し、ここで台湾から持ってきた調度品に囲まれて漢詩を作り続

け、余生を送りました。端の墓は水戸藩士の通例に倣い、常磐共有墓地の一角にあります。



▲松井端の墓



▲文机



▲端の孫の松井暢夫夫妻

※松井暢夫「松井端はどんな人」(私家版)二〇一二を参考にしました。松井暢夫「友人との交流の中で詠んだ漢詩」は『大宮郷土研究』第十六号に掲載されます。

【前回のふるさと見て歩きに誤りがありました。】
・四段目の四行目
誤台湾総監督府→正台湾総督府
お詫びして訂正します。

歴史民俗資料館大宮館
52-11450

風水害・土砂災害に備えて

これからの季節、大雨や台風等による水害、土砂災害が心配されます。
災害から身を守るには、正確な気象情報を入手し、万全の対策をとることが大切です。



●土砂災害に気をつけよう

土砂災害は、大雨や地震などによって弱くなった斜面が、がけ崩れを起こすものです。
特に梅雨や台風の時期は注意が必要です。一般的に、1時間に20ミリ以上または降り始めから100ミリ以上の雨が降り続いたら、がけ崩れの危険性が高まります。

●土砂災害の種類

①がけ崩れ

地面にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象。

//////こんな前ぶれに注意！//////

- ・小石がパラパラ落ちる
- ・がけから水がわく
- ・がけに亀裂が入る
- ・がけから音がする

②地すべり

比較的緩やかな斜面で粘土などの滑りやすい層を境に、その上の土がそっくり動き出す現象。

//////こんな前ぶれに注意！//////

- ・地面にひび割れができる
- ・井戸や沢の水が濁る
- ・がけや斜面から水が噴き出す
- ・地面の一部が陥没する

●家の中や周囲をチェックしよう

- 家の中 ・気象情報、防災機関等の広報を注意深く聞く ・外出はしない
・家族で避難場所や連絡方法の確認をする ・非常持出品を確認する
- 家の外 ・屋根、外壁、窓、雨戸等に破損箇所が無い確認 → 破損箇所は修理しておく
・ベランダや庭の鉢植え、物干しざおは飛ばされないように屋内へ



御前山女性防火クラブ

～私たちのまちは私たちが守る～

このクラブは地元の女性たちで構成され、住民が安心して暮らせる地域をつくるため、日々活動しています。

消防機関と地域の連携を密にし、防火・防災リーダーの一員として火災予防の知識・技術を習得し、災害等から地域を守り、明るい安全な地域社会を築くことを目標としています。

[主な活動内容]

▶研修事業

- ・普通救命講習会参加及び訓練指導
- ・防火思想の普及推進を図るためクラブ員による視察研修会

▶訓練

- ・応急手当訓練（忘れてしまいがちな応急手当や心肺蘇生法を反復訓練する）
- ・初期消火訓練（消火器や屋内消火栓の取り扱いを訓練する）

▶防火思想・普及啓発

- ・地元の小学校主催の防災訓練に参加し、防火思想の高揚を図る
- ・訓練や講習会で習得した火災予防の知識・技術を普及啓発する
- ・一般家庭への消火器、住宅用火災警報器の設置促進を図る



女性防火クラブ員
募集中！！

青年海外協力隊員
石塚幹子さんから
お便りが届きました

コスタリカ から

Hola!

オラ



コスタリカ共和国の言語はスペイン語。Hola は「こんにちは」の意味です。



- ①村の女性グループと共に集会をした時。もんぺ、足袋、手ぬぐいを身につけ、日本の農業を紹介
- ②村の家の様子。庭にたくさんの木や花を植えています
- ③フリーホーレスというコスタリカの主食といえる豆を収穫

常陸大宮市の皆さんこんにちは。日本もだんだんと暑くなってきた頃でしょうか。地球の裏側、コスタリカは5月より雨期に入りました。今回は、私が生活する小さなまちウパラと活動内容についてご紹介します。

ウパラは首都サンホセよりバスに乗って北へ5時間、隣国ニカラグアまで約15キロの国境付近に位置しています。ニカラグアからの移住者も多く、コスタリカで最も貧しい地域といわれています。しかし、スパーから学校、病院、郵便局、美容室に雑貨店と何でもそろっているのに、不便はありません。日本と比べてしまえば、物の種類や品数は少なく、停電や断水もしばしばありますが、ウパラでの生活は、とても静かでゆつたりとしています。そんなまちから、でこぼこ道を数十分進んで行くと、ベニヤ板作りの簡素な家や、牧草地、米や豆の畑が広がる村につながります。村へ行くと、お土産に果物をくれたり、娘にならないかと冗談を言われたり、魚釣りに誘ってくれたり、外国人の私を温かく迎えてくれます。村の人たちは、主に農業で生活をしていて、子どもたちは、サッカーや追い駆けっこをして元気に遊んでいます。もちろん、テレビを見たり、小さな売店で売っているお菓子を食べたりもしますが、自然と共に生活をしている印象を受けます。

こちらの人々の食事はとても質素

で、主に米、豆類、いも類や青バナナ等を食べています。鶏肉と卵は時々食べる程度で、野菜はあまり食べません。多くの人が、まきで料理をしていて、水道や電気の通っていない家もあります。

私は農牧省に配属され、こうした村に住む家族と共に、生活の質や栄養面の改善を促すプロジェクトに参画しています。具体的な活動内容は、各家庭や学校の菜園作りへの協力と、野菜栽培に関する講習会、実習を共に行うことです。

野菜への興味関心を引き、食生活に野菜を取り入れてもらい、知識や情報を共有し、村人の自発的な活動を促すきっかけを作りたいと思っていますが、実際は、思った以上に難しいと感じます。まずは、住民が何に問題を抱え、何を望んでいるのか、深く知りたいと思っています。お互いに学び合い、一緒に生活改善の活動をしていけたらと思います。

文化・習慣の異なるこの国でコミュニケーションをとるために、言葉で伝えないと伝わらないことがたくさんあります。ですが、話を聞きたいのに、聞けない。話したいのに、言葉が出てこないなど、悔しい思いもしますが、徐々に活動を進めていけるよう頑張ります。

また、コスタリカに関して知りたいことや、伝えたい日本文化、家庭や学校菜園に関するアイデアがあまりみたらぜひぜひ教えてください。それでは、アスタルエゴ！（また今度）

ひたまるがゆく

植樹を体験しました

先日、美和地域で開催された植樹式に参加してきました。

最初は式典だけの予定でしたが、皆さんのご厚意により、ひたまるも植樹をすることに！

この日は風が強く、また急斜面な場所だったので、危うく転がり落ちそうになりましたが、近くにいた方の支えもあり、なんとか植樹することができました。



▲式典の様子



▲ひたまるの背丈よりも大きくなる日が待ち遠しい！

御前山ビオトープ周辺の植物等



双子葉離弁花 スイレン科コウホネ属 花期6～9月

浅い池や沼などに生える多年生の水草。根茎は肥厚していて泥中をはい、その先端から葉を出します。夏に5cm位の黄色い花が上向きに咲きます。花びら状のがく片が5枚あり、その内側に小形の花びらが多数あります。コウホネは河にも生え、根茎が白骨のように見えることから、この名がつけました。英名では「Yellow pond lily」といい、池に咲く黄色いユリを意味しますが、ユリ科ではありません。抽水植物で水面を突き抜けて立つ葉のあるところがスイレンなどと異なります。現在では水辺の環境の変化によって減少しています。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

大河ドラマ「平清盛」 常陸大宮市でロケ



5月13日・14日、現在放送中のNHK大河ドラマ「平清盛」の撮影が大宮地域久慈川流域や小場地区の鹿島神社で行われました。両日とも天気に恵まれ、順調に撮影が進んだ様子でした。

今回撮影されたのは合戦シーンで、主演の松山ケンイチさんを始め、玉木宏さん、宇梶剛士さんなど出演者やスタッフ、そして応募されたエキストラ（約40名）の皆さんが早朝から集まり、日没まで撮影が続けられました。

このシーンは7月8日に放送予定です。



広報 常陸大宮 6月 第93号

発行日 平成24年6月25日

発行/常陸大宮市

編集/秘書広聴課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



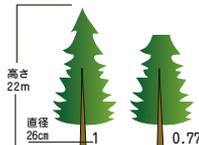
常陸大宮市の人口 (6月1日現在・推計常住者)

総人口 44,152人 (男 21,622人 女 22,530人)

世帯数 16,146世帯

この印刷物は、常陸大宮市役所が、印刷プロセスで使用する2.44kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、

CO2排出量を24.75kg削減しました。



24.75kgのCO2削減量とは
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約1.77本分が
1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

(出典：林業白書)

常陸大宮市役所は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国立公園内の植樹3,000本)に参加しています。